TOLEX
Thinking Of Land & Life, Explorer

Recruitingbook

Creating New Value Through Coordination

人と大地の調和を追い求め暮らしを支える東日本総合計画

未来を創り、生活を支える「まちづくり」
私たちと新たな「まちづくり」をしませんか？

TOLEX

Thinking Of Land & Life, Explorer

東日本総合計画株式会社（TOLEX）は、「法令・社会倫理を尊重し、常に創造と変革を追及する姿勢で、企業活動を通じて豊かな社会を実現する。」を企業理念としています。

“ 民間企業と自治体をつなぐコーディネーター ”として、最先端の３D技術を活用し、測量・調査、計画から設計、施工管理といった“ まちづくり ”に関連する事業へ新たな価値を付加した総合的な支援を行う総合建設コンサルタントサービスを提供し、未来を創り、生活を支える仕事を行っております。

東日本総合計画で働くことを希望されている皆様には、ぜひ、「高い好奇心」と「旺盛な探究心」により自らの研鑽に努め、やりがいを持って仲間と一緒に社会課題を解決することを通じ、ご自身、そして会社の未来を担って頂きたいと願っています。

MESSAGE

東日本総合計画の特徴と強み

広範な技術力と７０年の歴史を礎とした健全経営

技術力

計画から事業運営までをカバー

「計画策定」に留まらず、測量、設計などのハード面に加え、事業化を見据えた計画実現の具体的提案などを幅広くカバーできる総合建設コンサルタントです。更に、事業主体として土地区画整理事業の運営を実施するなど、常に新たな技術とビジネスモデルを追求し続けています。

共　創

アライアンス先との協働（共創）によるソリューション創出

実績と技術力を礎に、多種多様なアライアンス先との協働によるソリューションの創出を図っています。顧客（社会）ニーズや価値観が多様化・高度化・複雑化する中、各分野の専門企業との協働はCS（顧客満足度）向上に不可欠です。

７０th

７０年超の実績と健全な財務状況

２０２３年７月に創立７０周年を迎えた歴史ある企業です。
７５％超と高い自己資本比率で無借金経営を行っています。

ＴＯＬＥＸ１００年ビジョン

人と大地の調和を追求する“100年企業”を目指して。新たなニーズを満たす“まちづくり”を支援し、安全で豊かなくらしの創造に貢献します。

社会への貢献

SDGsやESGの視点を取り入れた事業活動を通じて、持続可能なまちづくりに貢献する。

お客様への貢献

行政機関、企業、個人等のニーズを捉え、自らの強み・独自性を発揮し、高い付加価値を提供することにより、貢献する。

従業員の満足

職場環境の充実、自己実現の支援を通じて、従業員満足度の向上を図る。

■TOLEX100年ビジョン実現の指針

TOLEX (Thinking Of Land & Life,　Explorer)のフレーズもとに、
「まちづくりに関わる全ての人々から最も必要とされる企業」を目指す。
①自ら考え、行動する力を育み、各分野のスペシャリストとして成長する。
②常に相手の立場を理解し、様々な場面をイメージして、柔軟に対応する力とやり遂げる意志をもって行動する。
③それぞれの技術分野を有機的に連携させ、多様な視点と専門的な知識により持続的な競争力を創出する。
④様々なステークホルダーとの共創を通じて、信頼関係を構築することで技術力・営業力・組織力を高める。
「まちづくり」=「東日本総合計画」であることを共通認識とし、笑顔があふれる地域社会の実現のために努力する。

“100年つづく”探究者として

東日本総合計画の事業領域

総合建設コンサルタントサービスで「まちづくり」を支援

東日本総合計画は長年に渡り蓄積した高度な測量技術を基に、鉄道駅周辺、住宅地、郊外のＩＣ周辺など多様なフィールドで地理空間情報サービスと融合した総合建設コンサルタントサービスを展開し、まちづくりを支援しています。

測量、計画、設計、システムで「まちづくり」をトータルサポート

東日本総合計画株式会社が提供するまちづくり支援サービス

インター周辺　宅地　鉄道・駅周辺

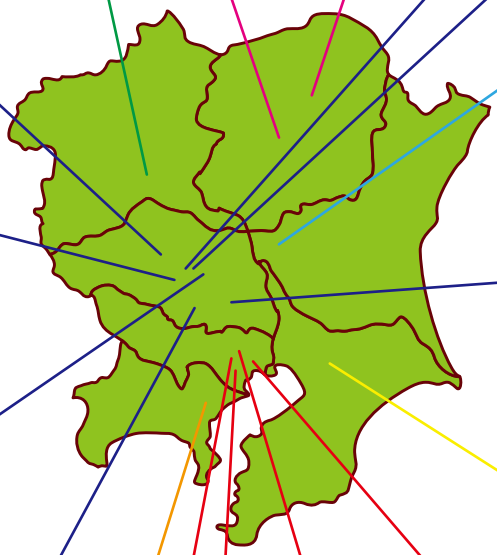
まちづくり支援、測量、システム構築、土地区画整理、 土木設計・建築設計、公共施設マネジメント、各種調査、各種台帳対応等、多くの事業において地図や地理的なデータと融合した事業展開を行い、地域の社会課題の解決に資する活動を行っております。

BUSINESS FIELD

東日本総合計画が取組むまちづくり

未来を創り、生活を支える「まちづくり」

東日本総合計画が取り組む仕事は調査・計画などまちづくりの川上から川下の事業化まで。鉄道・駅周辺や近くの道路、河川、公園、住宅地やインター周辺の区画整理によるまちづくりなどにも幅広く携わっています。実績はご紹介し尽せませんが、本社を置く埼玉県を中心とした一都六県の実績をご紹介します。



群馬県伊勢崎市
都市計画現況図作成・都市計画基礎調査

栃木県宇都宮市
宇都宮市本庁舎劣化診断等調査業務

栃木県栃木市
国土強靭化地域計画策定

埼玉県小川町
東小川団地内学校跡地利用計画

埼玉県さいたま市
踏切道構造改良検討
（東武・ＪＲ）

埼玉県さいたま市
土地区画整理事業
（指扇地区、大和田地区他）

茨城県常総市
圏央道常総 IC 周辺地域整備事業
（アグリサイエンスバレー常総）

埼玉県ふじみ野市
上福岡橋上化・駅前広場設計

埼玉県越谷市
越谷レイクタウン水上デッキ設計

埼玉県さいたま市
鴻沼川低水路護岸測量設計

千葉県八千代市
都市計画道路整備プログラム改定業務委託

東京都江東区
オリンピック・パラリンピック競技大会会場周辺道路設計

埼玉県新座市
セントラルキッズパーク設計

東京都墨田区
とうきょ

東京都港区
道路測量及び設計業務

東京都渋谷区
住宅マスタープラン策定支援業務

神奈川県横浜市
土地区画整理事業（金沢八景駅東口）

東日本総合計画の３Ｄ ＢＲＡＮＤ －ＬＩＭ－

まちづくりをＤＸでマネジメント

『誰もが解り易い』をコンセプトに３Ｄデータを活用した動画やビューワーを作成し、住民説明会、関係者協議などで活用。また、『フロントローディング』を重視した３Ｄデータは完成予想だけではなく、道路などの３Ｄ設計、４Ｄ化による施工シミュレーション、干渉チェック、景観検討など多岐にわたる活用が可能であり、設計の深度化をはかっています。

LiM 3D BRAND

LIM(Land and Life Information Management)
の略で東日本総合計画(TOLEX)が
まちづくりにDXを取り入れて
マネジメントしていく事を指します。

東日本総合計画の豊富な実績と持続的な技術研究

豊富な実績に裏付けされた確かな安心と信用

東日本総合計画は豊富な実績を礎に更なる進化（深化）を目指し、常に最先端の技術とノウハウを追求し、新たなソリューションを生み出すための技術開発や実用化研究に取り組んでいます。

「団地屋外施設設計におけるCIM活用方策等検討業務」

東日本総合計画 測量でダブル受賞

東日本総合計画が支援

埼玉りそな銀行と連携・協力

東日本総合計画を特定

レイクタウン調節池利活用

評価分析システム開発

近年の主な成果（一例）

業務代行予定者を選定

矢作建設工業・東日本総合計画に

東日本総合計画が事業主体

生産緑地のまま区画整理

■受託業務

Ｒ５荒川橋りょう周辺外測量

－国土交通省 関東地方整備局長表彰を受賞

水準測量（日本水準減点１地区）

－国土地理院 関東測量部長表彰を受賞

鴻沼川低水路護岸測量設計業務委託その１

－埼玉県県土づくり優秀委託業務表彰を受賞

団地屋外施設設計におけるＣＩＭ活用方策検討

－（株）ＵＲリンケージとのＪＶにより、「ＵＲ ＣＩＭ活用ガイドライン案」の作成を実施

埼玉県小川町住宅団地再生事業

－（株）埼玉りそな銀行とのアライアンスによる事業運営支援を実施

埼玉県大相模調節池（レイクタウン）水辺利活用検討及び水上デッキ整備

－水上デッキの設計・施工を金杉建設（株）等とのＪＶにより、事業運営を実施

寄居町男衾地区土地区画整理事業

－矢作建設工業（株）とのＪＶにより、事業運営を実施

川越市新河岸駅前地区土地区画整理事業

－東日本総合計画が主体となり、事業運営を実施

■システム開発

産業適地ポテンシャル評価分析システムの開発、納入

－埼玉県川越市、千葉県成田市、栃木県佐野市、宮城県蔵王町、岩手県山田町、山形県白鷹町等、多くの自治体へシステムを納入

※他成果につきましては業務実績パンフレットをご参照願います。

※新聞記事については、日本工業経済新聞社の記事二次利用許諾を得ています
※資料の全部または一部の複写・複製・転記載を禁じます

ACHIEVEMENTS

東日本総合計画のＣＳＲ

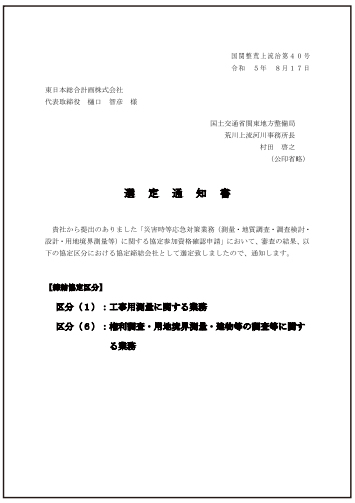
ＣＳＲを包含したＥＳＧ経営

東日本総合計画は企業活動の持続可能性(サステナビリティ)を維持・発展させるために、企業の社会的責任(CSR)を包含した ESG(Environment Social Governance)に配慮した経営のもと、総合建設コンサルタント事業を通じて国際的な SDGs（持続可能な開発目標）の幅広い目標の達成を目指しています。

国交省等災害協定

東日本総合計画は国交省、墨田区、江東区等との災害協定を締結しています。

災害発生時は緊急測量、現地調査、調査測量補助、道路・河川・橋梁その他の公共土木施設の被災状況の調査や災害復旧等に係る設計に携わる等、社会的責任を果たす役割を担っています。



国関整荒上流治第４０号
令和　５年　８月１７日

東日本総合計画株式会社
代表取締役　樋口　雅彦　様

国土交通省関東地方整備局
荒川上流河川事務所長
村田　啓之
（公印省略）

選　定　通　知　書

貴社から提出のありました「災害時等応急対策業務（測量・地質調査・調査検討・設計・用地境界測量等）に関する協定参加資格確認申請」において、審査の結果、以下の協定区分における協定締結会社として選定致しましたので、通知します。

【締結協定区分】

区分（１）：工事用測量に関する業務

区分（６）：権利調査・用地境界測量・建物等の調査等に関する業務

埼玉県ＳＤＧｓパートナー
さいたま市ＳＤＧｓ認証企業

埼玉県 SDGsパートナー

SAITAMA CITY SDGs さいたま市SDGs認証企業

東日本総合計画の企業理念、経営ビジョンは、いずれも持続可能な未来を実現するためにＳＤＧｓが目指す考え方、方向と同一であり、持続可能な環境負荷の少ない都市開発、災害などのリスクに備えるとともに、復旧・復興しやすい

『すべての人が安心して暮らせるまちづくり』

を目指し、行政や企業、地域社会と課題解決に取り組んでまいります。

東日本総合計画はこれからも時代を見据え、先進性を持ち、地域を豊かにすることを目的に、社員一人ひとりがＳＤＧｓとまちづくりを意識した組織となり、持続可能な未来に貢献することで、地域社会から

【東日本総合計画株式会社があって良かった】

と信頼される存在を目指してまいります。

東日本総合計画はさいたまロードサポート制度に参画しています

SUSTAINABILITY

東日本総合計画の先輩社員紹介

東日本総合計画に入社した先輩社員は様々な分野で働いています。
入社を決めた理由、仕事の魅力、職場の雰囲気等について伺ってみました。

FLEXIBLE PERSONALITY
柔軟な性格

Urban Development Consultant

まちづくりコンサルタント
２０１８年入社　まちづくり学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

大学でまちづくりについて様々なことを学んだ中で、鉄道の駅を含めたまちづくりがしたいと思い、就活をしていました。
鉄道の駅を含めたまちづくりができる企業であり、その中でも都内から通え、会社の規模感も２００人程であり、会社説明会の際にお話しした先輩方の雰囲気がとても良く、自分に合う会社だと強く感じたことから「東日本総合計画」への入社を決めました。

●現在携わっている仕事とその魅力

鉄道の駅周辺を含めたまちづくりや公共交通計画の策定、デマンド交通の導入支援など、公共交通に関する業務に携わっています。
公共交通は私たちが生活していく上では欠かせないものであり、沢山の方々が利用するものです。
沢山の方々の生活を支える大変な仕事ではありますが、とてもやりがいを感じられることが魅力であり、全ての仕事が完了した際には大きな達成感を感じることができます。

One Day Schedule

08：50　出社・業務開始
メールチェックとスケジュール確認をします。

09：30　打合せの準備
１３時半からお客様との打合せがあるため、協議資料の印刷や打合せ事項の確認をします。
外出するまでは他業務の資料作成を行いました。

11：45　打合せ先に行くために会社を出発
打合せ前にお昼を食べるため少し早めに出発します。

12：30　昼食
焼肉屋さんでランチをしました。
美味しいご飯を食べ、午後の打合せに備えます。

14：00　デマンド交通見直し業務の打合せ開始
見直しに向けた現況や課題をまとめた資料を基に、今後の方針についての協議を行いました。

17：30　終業時間まで打合せだったため、そのまま帰宅します。

LEISURELY LIFE
悠々自適

Urban Development Consultant

まちづくりコンサルタント
２０２０年入社　環境システム工学系専攻

●東日本総合計画に入社を決めた理由

”まちづくり関係の仕事をしてみたい”
と思っており、東日本総合計画が手がけている業務分野はどれも比較的興味があったので決めました。

技術の拠点が基本的には川越（当時）で、転勤もないというのも入社を決めた要因の一つでした。

●職場の雰囲気や環境、上司や同僚について

他の部署と比べると１つの業務を少人数でこなす機会が多いかと思いますが、上司や先輩の方に相談しやすい雰囲気だと思います。
また、同じフロアに色々な分野の技術者がいるので、分からないこともすぐに聞くことができます。
新しいオフィスに移って、物理的にも気持ち的にもさらに風通しが良くなったのではないかなと思います。

BOLDLY YET CAUTIOUSLY
大胆かつ慎重に

Park Design Engineer

公園設計技術者
２０２２年入社　造園科学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

”自宅から程よい距離に職場があり、興味のある事業分野をまちづくりとして展開する会社　”
を就職活動の軸として、会社を探していました。

コンサル以外にも様々な企業を見ましたが、プライベートへの時間の確保も重視して会社選びを行った結果、『東日本総合計画』を選びました。

●職場の雰囲気や環境、上司や同僚について

私のまわりには２０代の若手社員が多く、業務で分からないことがあれば、専門分野に関わる同期や先輩社員に聞くことができます。
仕事の話だけでなく、音楽やスポーツの話など、何気ない日常の会話もあります。
年が近い同僚と何でも話し合える環境であり、味方が多い職場だと感じています。

POSITIVE SPIRITS
ポジティブ精神

Civil Design Engineer

土木設計技術者
２０２１年入社　土木工学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

「人々の役に立つ仕事をしたい」
大学で土木工学を専攻し、まちづくりに出会い、設計図面通りに完成した時に多くの人々の役に立つ仕事に携わりたいと就活をしていました。東日本総合計画に決めた理由は、会社全体でまちづくりを進めていく環境があるからです。設計を進める上で重要になる測量や計画を社内で行い、壁のない空間でいつでもやりとりができることに魅力を感じました。

●現在携わっている仕事とその魅力

駅前広場の設計に携わっています。
新設する駅前広場は、発注者や地域住民の方々からの意見を可能な限り反映した図面を作成します。導入施設はある程度ですが技術者側で選定できるため、利用される方のイメージに沿えるよう、丁寧な設計を心がけています。東北地方の業務を担当することもあり、各地方で基準や考え方が様々に違うこともあります。大変ですが、日々勉強です！

One Day Schedule

08：50　出社・業務開始

10：30　打合せ資料チェック

12：00　昼食
自席で食べることが多いです。

13：00　図面作成
再来週の四半期打合せに向けた図面を作成します。

14：00　レジュメ、添付資料の作成
打合せを円滑に進める為のレジュメを作成。
添付資料となる進捗状況の一覧表もまとめます。

15：00　休憩（公式）

15：10　三次元モデルの修正
発注者から指摘のあった三次元モデルを修正します。

17：30　終礼（WEB［Teams］）

19：30　退社・テレワーク事前連絡
キリが良いので帰宅します。明日はテレワークです。
上司へ予定を伝え、進める作業を報告します。

UNSUNG HERO
縁の下の力持ち

Urban Regeneration Enjineer

都市再生技術者
２０２３年入社　建築学専攻

●東日本総合計画に入社を決めた理由

土地区画整理事業によるまちづくりに携わりたいと考えていました。東日本総合計画が開催した会社説明会、その後の面接を通じ、他社よりも土地区画整理事業の実績が豊富であることが入社を決めた理由です。
また社員の方々がワークライフバランスもいいとおっしゃっているのを聞き、一番自分に合った社風があると感じたことも理由の一つです。

●職場の雰囲気や環境、上司や同僚について

風通しのよい職場であり、同じ部署はもちろん他部署の方とも話しやすく、気さくな方が多いと思います。
業務で困った時はいつも丁寧に教えていただけるので上司の方には感謝しています。
また、仕事終わりにはたまに飲みへ連れて行ってもらい、いつも楽しく飲ませてもらっています。
縦の繋がりだけではなく横の繋がりもあり、休日に若手だけで遊びに行くこともあります。

SERIOUS STYLE
真面目風

Railway Design Engineer

鉄道設計技術者
２０１７年入社　土木工学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

学生時代にインターンシップを経験して、設計業務に興味を持ち、建設コンサルタント業界に希望を絞りました。その後、就職活動時の会社選びの優先順位として、以下のように考え、考えに合致した東日本総合計画へ入社を決めました。

①調査・計画・設計段階において、幅広くまちづくりに携われること。
②転勤がなく、職住近接が可能なこと。

●職場の雰囲気や環境、上司や同僚について

メイン業務として私鉄ターミナル駅の改良計画に入社２年目から携わっています。同プロジェクトに携わってから６年が経ちました。同じプロジェクトに長期間携われることで、自分自身がプロジェクトにおいて重要な役割を担っていると認識できるとともに、やりがいも強く感じています。所属している設計本部は私鉄関連の業務が主であり、大きなプロジェクトに関われることも大きな魅力と思います。

INTEGRITY
業務において大切な誠実さ

Geographical Information Engineer

地理情報技術者
２０１８年入社　環境システム学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

昔から人の役に立つ仕事がしたいと考えていました。大学の卒業研究では「ＧＩＳ」を使用していたこともあり、まちづくりの基盤である「道路や上下水道のインフラとＧＩＳを絡めた業務」に携われればと思い、東日本総合計画への入社を決めました。
会社説明会に参加した際に様々な相談に乗っていただけた先輩社員の人柄の良さも決め手の一つです。

●現在携わっている仕事とその魅力

道路や上下水道等の地図作成を中心としたＧＩＳを活用する幅広い業務に携わっています。
作成した地図データは最終的に当社が構築しているシステムへ反映され、様々な方の目に触れる機会が多くあります。ライフラインの情報提供のみならず、将来のまちづくりに資する情報整備にも関われる点がこの仕事の大きな魅力です。
ただし、間違いがあると影響が広い範囲に出てしまいますので、データ整備は常に慎重に行っています。

One Day Schedule

08：45　出社
昨日までのメールを確認します。

09：00　業務開始
午後の打ち合わせに持参する資料の再確認をします。

10：00　社用車にて出発
渋滞を考慮して少し早く出発しました。

11：30　昼食
上司と市役所近くの中華屋さんで早めのランチ。

13：00　客先にて打合せ・現地確認
図面作成での不明点や進捗報告を行いました。
打合せの結果を基に現地確認を行います。

17：00　帰社・現地確認結果の入力作業
作業に時間がかかる為、上長に残業申請を提出。

19：00　作業が終わったので、帰宅します。

DON'T BUILD WALLS
壁をつくらない人

Spatial Measurement Engineer

空間計測技術者
２０２３年入社　土木工学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

大学で開催された合同会社説明会で東日本総合計画を知り、生まれ育った埼玉県内で働きたいという私の会社を選ぶ条件に当てはまっていることから興味を持ち始めました。
調べていくうちに大学のＯＢが多く在籍していることや将来を見据えている会社であることを知り、環境がよく、安心して働けると思い、東日本総合計画への入社を決断しました。

●職場の雰囲気や環境、上司や同僚について

職場の雰囲気は非常に良いです。
客先とのやりとりが多いこともあり、コミュニケーション能力の優れた、親しみやすい方が多くいらっしゃいます。そのため、業務の疑問点や不明点を質問しやすく安心できる環境です。
また、社内にはフットサル部もあり、他部署の方と関わることができるので、入社されたときには体験だけでも参加してみてください。

CURIOUS
好奇心旺盛な性格

Spatial Measurement Engineer

空間計測技術者
２０１８年入社　建築・都市環境学科卒

●東日本総合計画に入社を決めた理由

東日本総合計画の開催した会社説明会に参加させていただき、先輩社員の方と多くの会話をさせていただきました。
先輩社員の雰囲気、社員同士のコミュニケーションの取り方、面接時の社長を含めた役員の方々の気さくな人柄がとても印象的で、東日本総合計画で働きたいと思い、入社を決めました。

●職場の雰囲気や環境、上司や同僚について

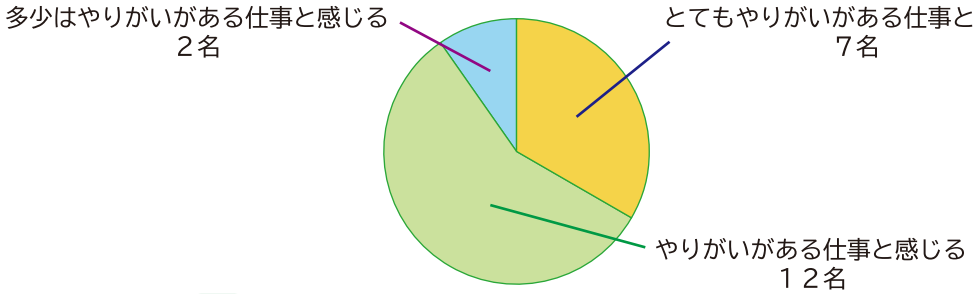
技術部門の人たちは同じフロアで働いており、部署ごとの仕切りもないことから他部署の人に質問がある際もとても聞きやすい環境です。
上司の方も話を聞いてくれる方が多いので、自分の意見も言いやすいと思います。
同僚の方々も部署関係なく、気さくな方が多いので話しやすいです。

東日本総合計画の先輩社員アンケート

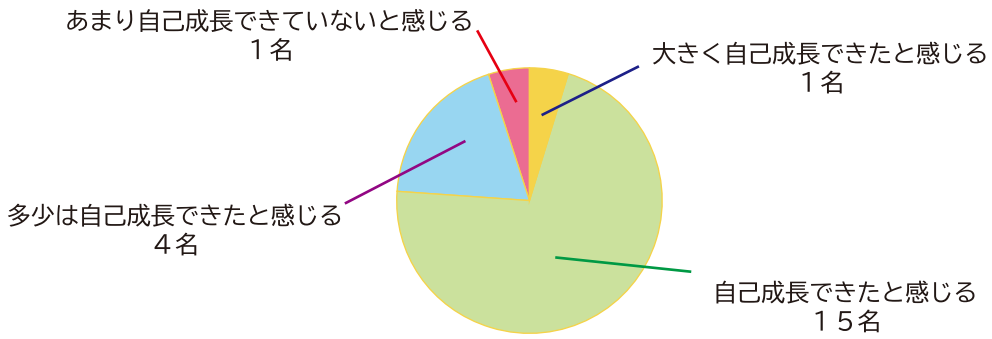
３０歳までの先輩社員２１名に職場や仕事に関するアンケートを実施しました。

東日本総合計画株式会社　先輩社員の職場評価

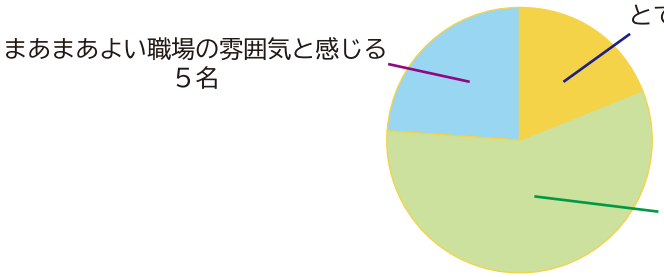
問１ －携わっている仕事にやりがいはある？－



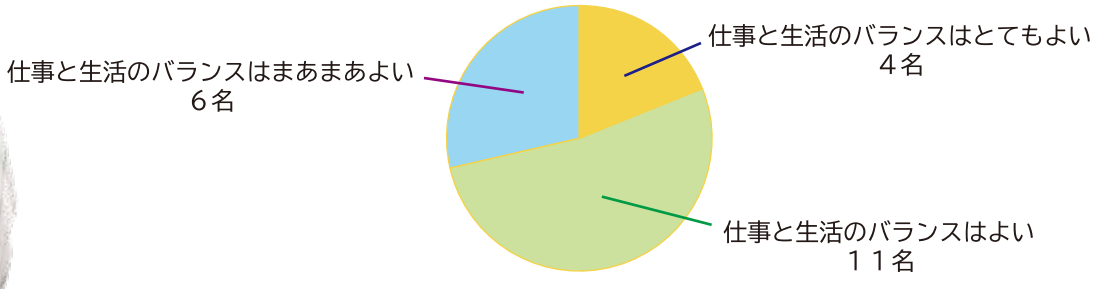
問２ －仕事を通じた自己成長はできてる？－



問３ －職場の雰囲気はいい？－



問４ －ワークライフバランスはどう？－



東日本総合計画の成長し続けるためのヒトづくり

キャリアパス

それぞれの未来の目標に向けて

CARRIER PATHS

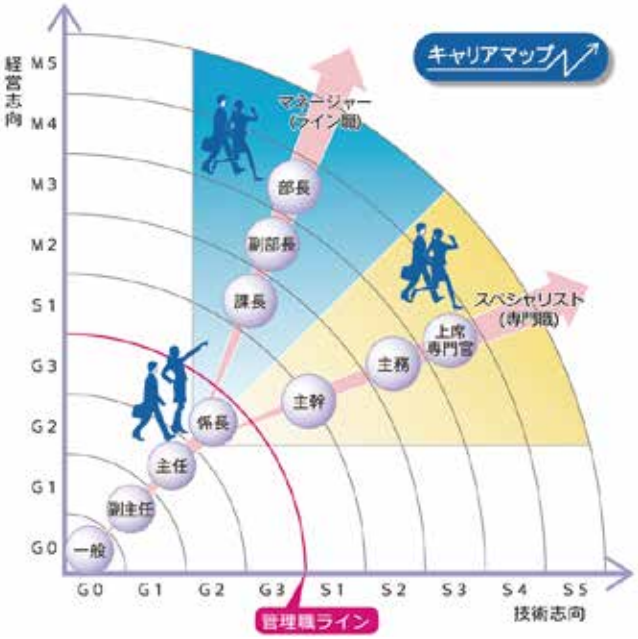
『個人の適性や希望に応じたキャリアパスを描けます』

就職活動中や入社して間もない時期に漠然と思い描いていた自らの理想像を、
より具体的な目標として達成するためのキャリアパスを描くことはとても重要です。

東日本総合計画では社員一人ひとりが自らの強みを
活かしながら業務適性に応じて

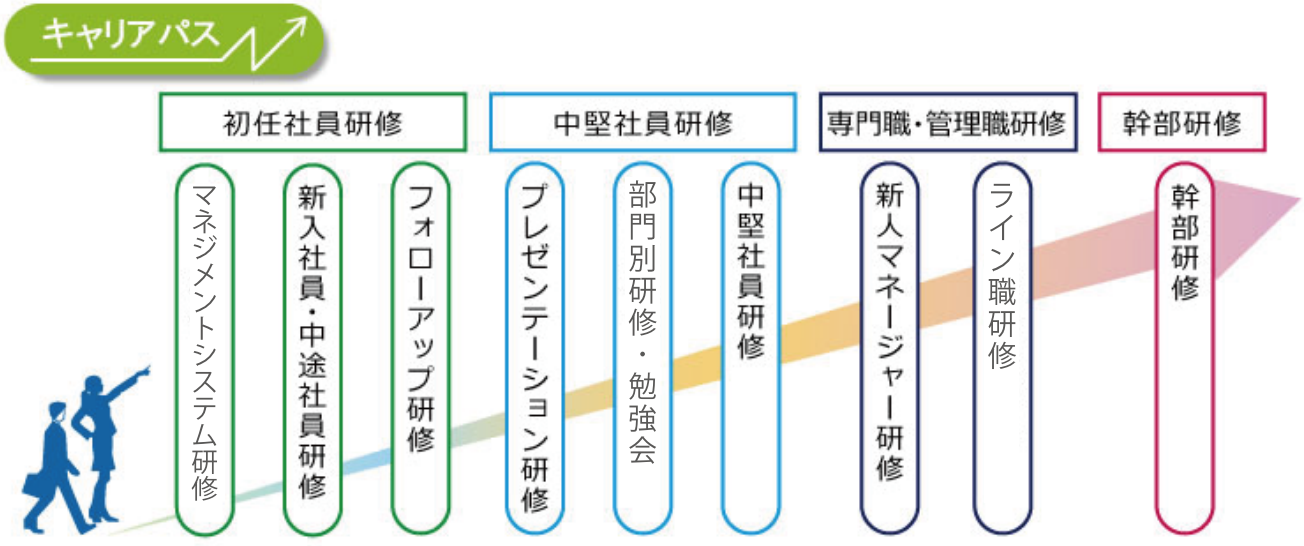
マネージャー（ライン職）
スペシャリスト（専門職）

を目指すことができるサポート体制と階層別研修
を実施しています。



階層別研修

社会人、技術者としての成長を促進



東日本総合計画の技術力向上への支援

知　識

資格取得支援制度

社員の積極的な資格取得を後押しするため、
時間確保と費用補助の両面でバックアップ。

Point
複数資格を取得して
給与ＵＰ！

学習支援
・有資格者からの助言等による支援
・計画的な学習時間確保を支援

勉強会
・社内勉強会開催による学習支援
・社外講習会への参加を積極的にバックアップ

受験費用補助
・受験に係る費用を補助
・合格時の登録費用等を補助

報奨金
・合格時に報奨金支給
・資格の難易度や会社としての重要性に応じた報奨金を支給

資格手当
・対象資格の取得で毎月給与に固定手当を支給
・複数の資格を取得時は加算した月額固定手当を支給

対象資格　技術士 /ＲＣＣＭ/ 空間情報総括監理技術者 / 測量士 / 情報処理高度技術者 / 土地区画整理士 / 再開発プランナー
1 級土木施工管理技士 /1 級造園施工管理技士 / 鉄道設計技士 / コンクリート診断士 /1 級建築士 / 補償業務管理士 他

提案力

技術発表会

年１回開催される一大イベント。
各部署ごとに一丸となり取り組み、成果を発表。

INPUT(知識の習得) と OUTPUT(提案･説明力)
の双方を向上させる制度があります。

Point
本番前に各部署でレビューし発表内容の質を高めて本番に望みます。
優秀者には賞金も！

【 技術発表会 開催の目的 】

■ 新技術と専門技術の紹介
新たな技術に取り組んだ事例を紹介し、成果と課題を共有します。

■ 他部署との相互理解
新技術を共有することにより部署間の相互理解を深め部署間連携の強化に繋げます。

■ プレゼンテーションレベルの向上
発表者だけでなく聴講者のプレゼンテーションレベル向上に寄与します。

東日本総合計画の福利厚生 / 働き方改革 / えるぼし

働き方

残業減への取り組み
水曜日はノー残業デー
年休取得促進（夏季連続取得奨励）
サテライトオフィス
テレワーク

女性活躍

えるぼし認定
２０１７年に３つ星認定
女性技術職の増加
育児休業サポート

休日休暇

年間休日１２０日超
有給休暇 初年度１４日 / その他感染症休暇等

年休積立制度
失効年休を積立 / 将来の長期離脱に備える

企業年金

充実した企業年金制度
規約型ＤＢ、基金型ＤＢ、選択型ＤＣ等
３つの制度を完備
社内セミナーも順次開催

健康管理

産業保健体制の拡充
悩みを抱える社員へのフォローを強化

各種費用補助
短期人間ドック受診費用補助
インフルエンザ予防接種費用補助

世代交流

クラブ活動助成
フットサル / ゴルフ

その他イベント
社員旅行 / ボウリング大会

TECHNOLOGICAL DEVELOPMENT
BENEFIT

東日本総合計画の会社概要

商　号　東日本総合計画株式会社
資本金　２億円
登　録
- 国土交通大臣(測量業)
- 国土交通大臣(補償コンサルタント)
- 埼玉県知事(宅地建物取引業者)
- 情報セキュリティ認証
- 埼玉県ＳＤＧｓパートナー登録
- 女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定

本　社　埼玉県さいたま市大宮区仲町二丁目 65 番地 2
代表者　代表取締役社長 伊藤 雅則
- 国土交通大臣(建設コンサルタント)
- 東京都知事(一級建築士事務所)
- 品質マネジメント認証
- プライバシーマーク認証
- さいたま市ＳＤＧｓ企業認証登録

東日本総合計画のＯｆｆｉｃｅ紹介

大宮本社事務所(さいたま市大宮区)

東日本総合計画は東日本を中心に支店・営業所・事業所を構えています。
その中から多くの技術者が働いている大宮本社事務所をご紹介します。

Ｖスクエア大宮ビル外観

拠点フロアのメインコンセプトは

“ つながり ”

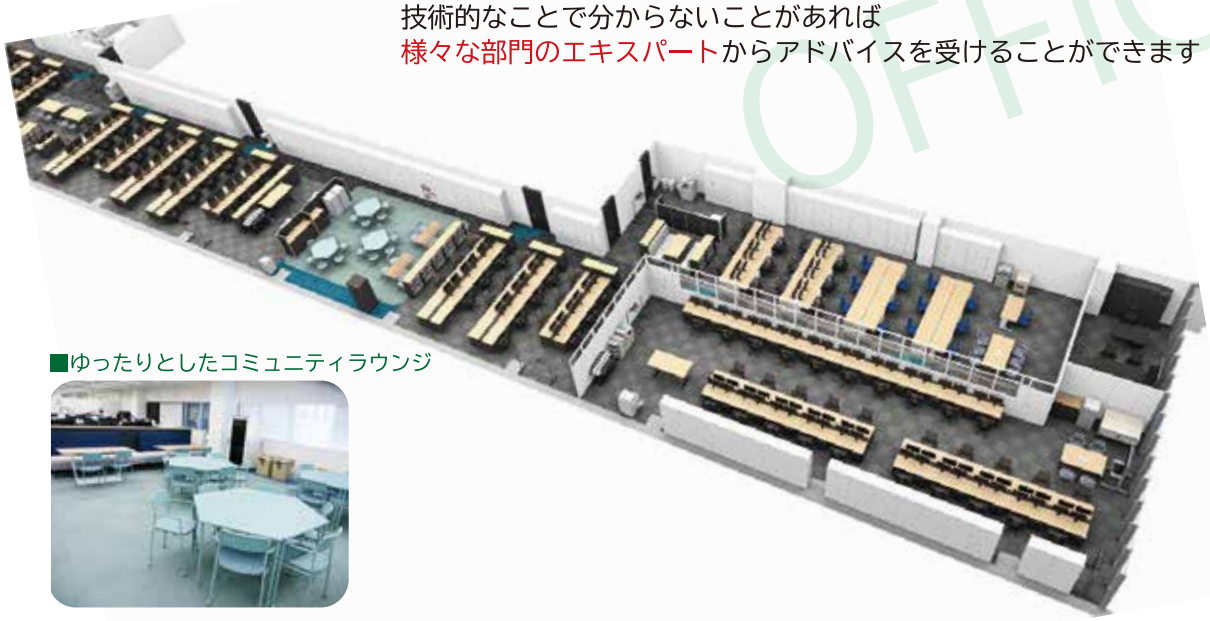
セクションごとに壁で区切ることなく、
ラックも腰までの高さに統一することで
全体を見渡すことができるオープンなフロアを実現

■数多くのＭＴスペース

■大容量収納と幅広な通路

■開放感の高い執務スペース

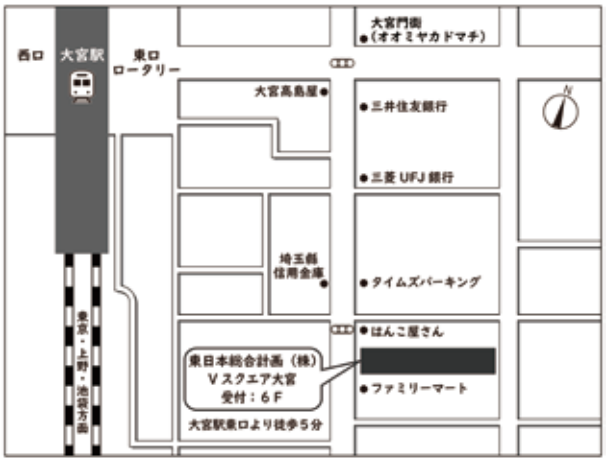
広々とした空間で仕事に取り組み、
技術的なことで分からないことがあれば
様々な部門のエキスパートからアドバイスを受けることができます



■ゆったりとしたコミュニティラウンジ

ご見学を希望される方は管理本部総務部までご連絡をお願いいたします

【リクルートサイト】

東日本総合計画株式会社

■本社住所　〒330-0845 埼玉県さいたま市大宮区仲町二丁目 65 番地 2　V スクエア大宮 6F
■代表電話：048-740-9393　　E-mail：jinji@tolex.co.jp
■URL ：https://www.tolex.co.jp/
（連絡先） 管理本部 総務部 採用担当